

世界のDM・ダイレクトマーケティング事例

好奇心の箱

広告主：アートセンター メルボルン

参 考：ケーブルズ賞



●キャンペーンの概要

オーストラリアのメルボルンで有名なスピーゲルテント。ここでコメディ、サーカス、ボードビル（寄席演芸）などを公演しているアートセンターは、毎年、スポンサー企業を獲得したい。そこで、レオ・バーネット社に後援企業を見つけることを依頼することになった。

レオ・バーネット社は「好奇心の箱」と名付けた箱の中に、いくつかの品物を入れて送り届けることにした。薬箱のようにも見えるが、中に入っているものは、食べることができるカツラ、聖水ならぬ非聖水と書かれた入ったボトル、双頭のヤギのジャーキーという奇妙な組み合わせでたった。

その結果はどうだったであろうか？箱を受け取った全ての企業が、一度会って話をしたいと申し出たのだ。記録的な速さでスポンサーとなる企業が次々と名を連ねたのであった。これで、スピーゲルテントを継続できることとなった。